

あいおいニッセイ同和損保とスポットツアー

with コロナ時代の新たな MaaS 向け保険商品の開発に向けた協業取組を開始

2020年7月29日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（社長：金杉 恭三、以下、「あいおいニッセイ同和損保」）と、デジタル観光ツアーをアプリ上で提供するスポットツアー株式会社（社長：鳥居 暁、以下「スポットツアー」）は、with コロナ時代の安全・安心な観光の提案と、新たな MaaS (Mobility as a Service) 向け保険商品・サービスの開発に向けた協業取組を開始します。

1. 背景

現在、新型コロナウイルス感染症の流行等の影響により、各自治体で感染防止対策として、都道府県をまたぐ遠方への移動自粛が求められるなか、密接や密集を避け、近場で地元の魅力を再発見する、マイクロツーリズムが注目されています。スポットツアーが提供するアプリ「SpotTour」は、各地域の観光情報を整備し、観光客のニーズに合わせた多様なツアーを創出することができる観光プラットフォームです。自治体等がこの観光プラットフォームにオリジナルのツアーを登録することで、持続可能な観光整備を実現することが可能になります。

地域密着を行動指針の1つに掲げ、約300の自治体と連携協定を締結（2020年6月末現在）するなど地方創生に注力するあいおいニッセイ同和損保とスポットツアーは協業により、with コロナ時代の地域の持続的な発展に貢献するとともに、新たな MaaS 向け保険商品・サービスの検討・開発に取り組みます。

2. 協業取組の内容

マイクロツーリズムの進展により、観光客の行動および保険に対するニーズに変化が生じると想定されます。あいおいニッセイ同和損保とスポットツアーは、「SpotTour」アプリで取得する観光客の位置情報データを活用することで、旅行前のみでなく旅行中の的確なタイミング（旅ナカ）でケガや賠償等の補償を提供します。また、with コロナ時代の新しい旅のエチケットをアプリ上で案内することで、旅行に「安全・安心」という付加価値を提供します。これらの協業取組を通じ、マイクロツーリズムに対する保険ニーズの調査を行い、位置情報データを活用した新たな MaaS 向け保険商品・サービスの検討・開発を進めます。

デジタル観光ツアーアプリ「SpotTour」のイメージ



3. 今後の展開

あいおいニッセイ同和損保とスポットツアーは、「SpotTour」アプリから保険加入できる仕組みを2020年9月から開始することを目指します。今後も、本協業取組を通じ、MaaS 向け保険商品・サービスの検討・開発および地方における安全・安心な移動の実現と地域の持続的な発展に貢献していきます。

〈参考〉

スポットツアーの概要

企業名 : スポットツアー株式会社
URL : <https://spottour.jp>
所在地 : 東京都千代田区九段北 1-3-5
設立 : 2019年6月12日
事業内容 : 最新テクノロジーによる持続可能な観光整備を「無料」で提供しています。アプリは12言語に対応しており、会員登録不要で無料で利用できます。現地までのナビゲーションやデジタルスタンプ、そして、現地に行くと開放される情報（限定情報）を表示させることができます。観光スポットに訪問した日時の履歴はツアーカードとして記録されて、写真を撮影すると自動的にフォトブックを制作できます。お知らせをプッシュ通知する機能もあり、災害対策などにも利用できます。

あいおいニッセイ同和損保の概要

企業名 : あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
URL : <https://www.aioinissaydowa.co.jp/>
所在地 : 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1
設立 : 1918年6月30日
事業内容 : MS & ADインシュアランス グループホールディングス株式会社の中核事業会社として、自動車保険、火災保険、傷害保険などの引き受けを行っています。企業メッセージとして掲げる『全力サポート宣言（3つの宣言「迅速」「優しい」「頼れる」）』を実践し、明るく元気な社員がお客さまを全力でサポートする「特色ある個性豊かな会社」を目指しています。

以上